


カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO14001認証を取得している(2017年)			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・環境基本方針などを示し、当社ホームページでも公開している。												12.6						
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・太陽光発電、地熱利用冷房機などの検討							7.2						13					
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・ISO会議にて報告される灯油、重油、LPGを削減計画と照らし合わせ、抑制に向けた取組みを実施している。 ・ISO14001認証取得に伴い、廃棄物の削減及びリサイクル率の向上に努める。												12.2	13	14	15			
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・企業行動憲章を掲示し、毎月1回全員が唱和をし、法令遵守(コンプライアンス)の重要性を認識している																16	16.5	
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・企業行動憲章を掲示し、毎月1回全員が唱和をし、法令遵守(コンプライアンス)の重要性を認識している																16		
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・特許、商標等知的財産権の取得・管理している								8.2	8.3	9								
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報に関する規約」を定め、体制を整備している																	16	
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	該当なし																	16	
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・各種規程等の制定や外部講師による研修等を通じ、倫理面での適切な対応ができる職場づくりに取り組んでいる。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・2021年度までにGFSIに認定された国際的な食品安全スキームFSSC22000の承認を取得。合わせて総合衛生製造過程を3年間継続。(茅野工場、小淵沢工場)			3.9									12.4						
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客からのクレーム対応など品質を保証する仕組みを構築している(総合衛生管理製造過程取得・平成10年)・【予定】FSSC22000を取得する ・工場組織から独立した品質保証センターがシステムを検証している。										9								
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	日付インクに有機溶剤不使用のインクを活用する取り組み						6						12	13	14	15			
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・発酵乳製品を主に「健康で笑顔のある食生活」に貢献できる商品の開発に取り組めます。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
																													
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域酪農団体との交流、意見交換 ・学校給食用牛乳供給先との情報交換、要望事項 ・地域食品衛生協会に参加し、地域の問題解決に参加。					4							9			11	12			14	15			17		
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・赤い羽根共同募金等に協力している。 ・近隣保育園、スポーツ少年団行事に駐車場を貸出。 ・地域寺社祭事に寄付					4											11					14	15			17
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地産、地産外商）している	チャレンジ	・地元原料乳を使用した、学校給食用牛乳の生産・供給													8	9			11	12	13						
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化している ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している													8	9											17
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・企業行動憲章を掲示し、毎月1回全員が唱和をし、法令遵守(コンプライアンス)の重要性を認識している																									16
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・責任者(社長)、CSR管理者を任命している																									16
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・地域と連携し、社会課題解決に貢献する。																								16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・毎年リスク状況を確認・評価を行い、優先順位と具体的な対策を検討・実施を行っている。 ・定期的な評価、面談を実施しリスクの洗い出しを行っている。																									16
40	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・CSR方針の策定、CSRマネジメントプロセスを整備している。 ・定期的に企業行動憲章の唱和を実施し、会社全体の目標を共有している。																									16
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・地震・事故時の事業継続計画(BCP)を策定し、毎年事故や災害に備えた訓練を実施している。 ・安全衛生委員会、ゼロ災推進委員会において内部監査、災害事例の共有を行い、委託会社も含めた防災訓練も実施している。																9			11			13 13.1			16
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・継続的な人材採用、教育・育成を行っている。															8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
 - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)